

第3回 東京医科大学病院 監査委員会議事要旨

- 1 日時：平成29年12月21日（木）午後6時30分～8時30分
- 2 場所：東京医科大学病院 教育研究棟（自主自学館）4階 セミナー室1・2
- 3 出席者：【委員】児玉委員長、池谷委員、坂本委員、野口委員、長谷川委員
【病院側】土田病院長、三木医療安全管理責任者、
内野医療機器安全管理責任者、前医薬品安全管理責任者、
大湊医療安全管理者、服部臨床工学部技士長、鈴木薬剤部主査、
犬伏薬剤部主査、藤澤事務部部长、龍崎総務課課長

4 議題

- (1) 土田病院長挨拶
・病院側出席者の変更について
- (2) 児玉委員長挨拶
- (3) 報告事項および監査について
 - ①2016年度下半期 医療安全管理報告
 - ②2016年度下半期 医薬品安全管理報告
 - ③2016年度下半期 医療機器安全管理報告

5 監査項目

- ①三木医療安全管理責任者より、病院概要・院内医療安全体制、インシデント報告結果、各委員会活動報告（院内病因死因検討会、医療安全推進委員会）、医療法に基づく院内医療安全研修会報告、異業種安全文化講演会、平成28年度医療監視結果の報告。
- ②前医薬品安全管理責任者より、処方箋疑義照会状況、医薬品副作用報告状況、医薬品の安全管理と採用医薬品への対応例、未承認新規医薬品の使用に係わる評価委員会、薬剤師による院内の医薬品の適正な使用の確認、院内に周知した医薬品の安全に関する情報、薬剤関連インシデントに対する対策例の報告。
- ③内野医療機器安全管理責任者より、院内の医療機器の安全管理体制について報告。服部臨床工学部技士長より、研修実施状況、保守点検状況、安全性情報の収集・周知方法、改善のための方策、安全面に配慮した医療機器の採用状況、誤作動・故障などの現状と対応、保守点検業務、安全管理における臨床工学技士業務の報告。

6 監査結果

前回の指摘事項（インシデント・アクシデント報告と全死亡例の把握・検討の取り組み）に関しては改めて説明を受けて理解出来ました。また、前回と比べて各管理者から多くの事例を提示していただいたので、多種多様な問題に対する的確な対応がより詳しく理解出来ました。

よって、是正措置の指摘はありません。

7 委員長より総評

全体の医療安全体制、インシデントの報告結果や各委員会の活動等、他の特定機能病院と比較しても、質・量ともに極めて充実した環境下で行われていると認めます。

なお、事例等の報告を委員と共有する際には、一般市民や患者さんの目線で見ても、なお驚くような危険が病院の診療活動に潜んでいるということを改めて認識し、現在の活動をさらに発展させて、重大な患者さんのリスクにつながるような事象を減らすように十分に対処していただきたい。

8 配付資料

- (1) 監査委員会委員名簿
- (2) 医療安全管理 平成 28 年度下半期報告
- (3) 医薬品安全管理業務報告（2016 年 10 月～2017 年 3 月）
- (4) 医療機器安全管理 平成 28 年度

記録者：総務課 鈴木

平成 29 年 12 月 21 日

委員長 堤 玉 安 司

署名委員 長谷川 聖 治

署名委員 池 田 の り 子